

キャラクター名
水葉 薊(ミズハ アザミ)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	学校司書
	ブラックドッグ					
オプション			年齢	33	性別	女
覚醒	無知	衝動	妄想	初期侵食率	29	%
出自	資産家	経験	技術畑	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	2	0	0			2	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	2	1	0			3	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	2		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
常勝への布石システム・アライアンス	RC	3r+1	-	-		シノン判定ダメージ+5 移動距離+5m 達成値+10
L+《要の陣形》	RC	3r+1	-	-		L《強化の雷光》《導きの華》 対象3体

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:UGN幹部	
コネ:警察官	
コネ:マスメディア	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
DO:安定体"スタビリティ"	P	N		
固定:水葉 透-(ミズハ トウ)	色:PU	P 感謝	N 食傷	
固定:藤崎 弦-(フジキ ジョウ)	色:GR	P 信頼	N 劣等感	
シナリオ:連続失踪事件	P 執着	N 憤懣		
PC間:春日 真理鈴(カガ マリリン)	P 信用はしとうよ	N 全く……		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
要の陣形	3	3	Xジャー	-	3体	-	-	
効果:	対象を3体に シリルLV回							
導きの華	5	4	Xジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	達成値+[LV*2] 購入判定無効							
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	対象のダメージ1つを10に 1シLV回							
強化の雷光	5	2	Xジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	シノン判定ダメージ+LV 移動距離+5m							
加速装置	3	2	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	【行動値】+[LV*4]							
拡散する世界	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	対象の攻撃をシノン(選択)、視界へ変更 HP20消費							
地獄耳	1							
効果:								
セキュリティカット	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

花咲市公立高校で学校司書をやりつつ花咲市UGN支部で支部長を担っている、地方の方言で喋る童顔の女性。すばらで面倒くさがりなろくでなし。どれくらい面倒くさがりかという、学校の図書室を支部に置き換えた程。学校司書の仕事も支部長の仕事もちゃんとしているが、それ以外がちゃんぽらん。不機嫌そうな表情がデフォルトだが、別に怒っていたり本当に機嫌が悪かったりしない。初対面の者には丁寧な対応をするが、表情がそんな感じなのでいろいろと印象が最悪。実家は福岡の地方地域。親がそこの地主をしていて、それなりに裕福に育った。その為、その地域の方が喋りに入る。難解というわけではないが、標準語で言い直すことをしないのが厄介。表情と相まって、喧嘩腰のような物言いになりやすい。それに関して支部員にも他人にも申し訳ないと思っている。でも直す努力はしない。

生来の生まれからか、集団統率能力が高い。事件が起これば普段のちゃんぽらんさからは考えられないような指揮能力を発揮し、被害を最小限に止めようと考えうる数々の最善手を一も二もなく実行する。常に「最悪の事態」を想定している為、後方支援のオーヴァードや非オーヴァード支部員に些細なことでも異変に気付けば報告することを徹底させ、『もしも』の時の為に日本支部に手を回すことも行い、"それ"を回避する為に定石を置くことが常。そんな自身の能力を自身で把握している為、現在の支部長という立場に異を唱えたことは一度もない(「めんどくさい」とは常に言っている)。自身の能力を過大評価したことはないが、過小評価することもなく、我が道を征く。そんな本当の自分のことは、自分のことを知ろうとしてくれる人が知ってほしいと思っている。だから今日も今日とて、他者の評価の「すばらで面倒くさがりな、ちゃんぽらんなろくでなし支部長」として過ごしている。

いつオーヴァードになったのかは本人も分からないらしく、日く、「UGN所属は裏方から長かったし、オーヴァードに触れすぎたきやない？」とのこと。オーヴァードになる前はUGNの裏方仕事でレネゲイドに関する研究や情報収集を担当していた。長くUGNに所属していたらしく、霧谷雄吾や藤崎弦一とは名前呼び合い、本人は敬語も使わない。有能すぎる二人に劣等感を禁じ得ないが、自分はやれることをやるしかないという割り切ったもいるので、嫉妬とかはない。よく愚痴も皮肉も苦言も冗談も言うが、信頼の裏返しである。霧谷雄吾からの支部長任命も二つ返事で引き受けた。その為、口では面倒と言う支部長業務も、自身の能力を評価し信頼に置けると判断した霧谷に報いる為に真面目にこなしている。